

F D入力ツール（電気通信事業者用）の使用方法について

1. はじめに

4GHz帯、5GHz帯、6GHz帯、6.5GHz帯、7.5GHz帯、11GHz帯、15GHz帯、18GHz帯、20GHz帯及び22GHz帯の周波数を使用する電気通信業務の固定局における照会相談業務申込書添付資料のFD入力ツール使用方法を説明します。

2. 使用手順

2.1. 使用環境

「Microsoft Excel 97」及び「Microsoft Excel 2000」を動作対象環境としています。

2.2. 環境設定

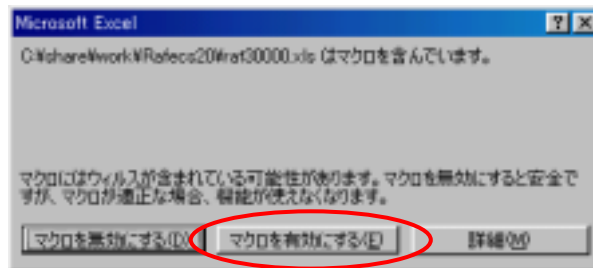
FD入力ツール(rat3000*注.xls)が保存されたFDを、コンピュータ端末のFDドライブに挿入します。

なお、rat3000*注.xlsをメールにて添付配布する場合は、圧縮ファイルにて転送してください。(別添資料の「FD入力ツールの注意事項」を参照してください)

注：*は0：4/5/6/11/15/18/20/22GHz帯方式用 又は1：6.5/7.5GHz帯方式用

2.3. FD入力ツール実行

rat3000*.xlsをダブルクリックします。以下画面が表示されるので「マクロを有効にする」をクリックします。

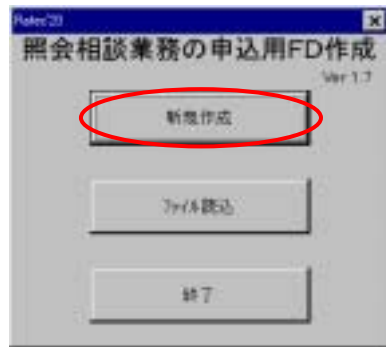


【注意】上記の画面が表示されない場合、Excel画面の「ツール」をクリックし、「マクロ」を選び、その中にある「セキュリティ」をクリックしてください。セキュリティレベルを「中(M)」としてください。

(別添資料の「FD入力ツールの注意事項」を参照してください)

2.4. 新規の作成

下に示すようなメニューが表示されます。



メニューの「新規作成」をクリックすると、次の画面が表示されます。

- (1) 別紙 - 1「照会相談業務申込書添付資料 FD 諸元入力方法(電気通信業務用)」及び「照会相談業務申込書添付資料記入要領」を参照し、該当の各種諸元を入力します。

なお、項番の該当箇所は、別紙 - 2「申込書添付資料入力照会相談業務申込書添付資料(電気通信業務用:項番対比表)」の各項目に番号を付与していますので、合わせて参照してください。

- (2) 入力形態には、全角、半角、か半角、プルダウンメニュー(印)による項目選択の4種類がありますが、誤投入を防止するため、入力値桁数オーバー及び不正値については、制限をかけています。

なお、使用にあたっての留意点は、次のとおりです。

- ・ 全角入力項目には、半角でも入力可能です。(項目によって、入力可能文字数は全角と同じ文字数のものと、2倍の文字数が入るものがあります)
- ・ 半角数字入力項目は、半角数字しか入力できません。

- (3) 2区間以上(反射板除く)の場合は、メニューバー「区間追加」をクリックし、区間追加していきます。
 また、区間削除(反射板除く)を行う場合は、メニューバー「区間削除」をクリックし、Excelシートを削除します。

【注意】メニューバー「ファイル出力」を実行せず、「終了」をクリックすると、「本当に終了してよろしいですか(ファイル保存を確認してください)」のメッセージが表示されます。「はい(Y)」をクリックすると、入力したデータは失われてしまいますので、注意してください。

2.5. 印刷

項 2.4 (又は項 2.7) の画面において各項目入力後、「印刷」ボタン押下時に「照会相談業務申込書添付資料」帳票が出力されます。

The screenshot shows a Microsoft Excel window with a spreadsheet titled '申込書添付資料入力 照会相談業務申込書添付資料'. The spreadsheet contains data for a consultation application, including fields for '局名・局番号' (Office Name/Number), '局位置' (Office Location), and '電線の方向及び幅員' (Direction and Width of Cables). A red circle highlights the '印刷' (Print) button in the top menu bar.

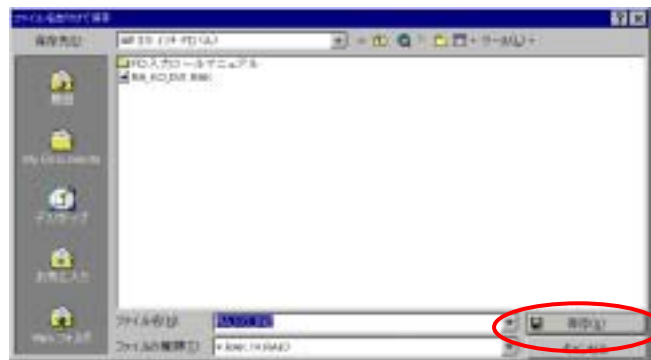
2.6. ファイルへの出力

項 2.4 (又は項 2.7) の画面において各項目入力後、「ファイル出力」ボタン押下時に以下画面が表示されます。(FDの中のRA*注ファイルによって作成されるファイル名は異なります)

注：*は K：4/5/6/11/15/18/20/22GHz 帯方式用 又は J：6.5/7.5GHz 帯

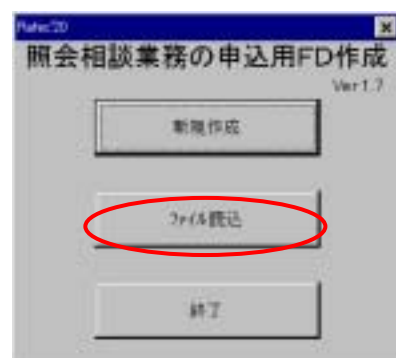


この例では、「RA_KO_IN1.RA*」のファイル名です。「保存」を押すと、ファイルが保存されます。

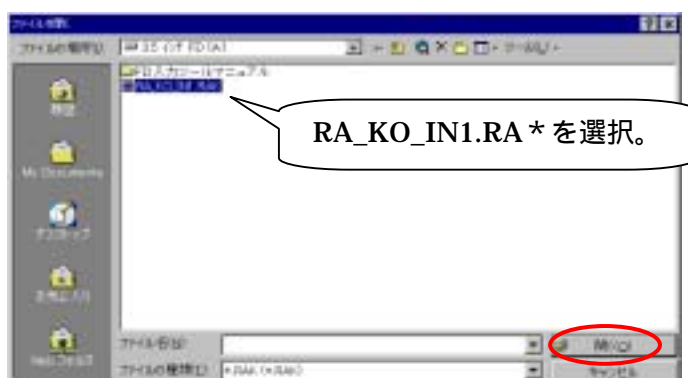


2.7. ファイルからの読込

照会相談業務の申込用FD作成メニューを表示させます。



メニューの「ファイル読込」をクリックします。次の画面が表示されます。



この例の場合には、「RA_KO_IN1.RA*」を選択し「開く」ボタンを押下します。ファイル読込が行われて、次の画面が表示されます。次の画面に示すように、各数値が読込まれます。

Microsoft Excel - RAT00001.xls

申込書添付資料入力
照会相談業務申込書添付資料 (1/2)

局名	局番号	東経	北緯	送信側	受信側
局名・局番号	カテ (9774) 局番号 カテ (9772) 局番号				
局位置	東経 140 28 37 北緯 36 20 4	東経 140 27 1	北緯 36 20 18		
電通の方向及び領域	送信側 (3 W/H)			受信側	
アンテナコード	ドームコード	000701	116-480	000701	116-480
アンテナ種別	アンテナ高標高	M106 0.7FP	82 (m)	M106 0.7FP	153 (m)
付加損失		1	[dB]	0	[dB]
超電線損失		0.0	[dB]	0.0	[dB]
分送器増損		7.5	[dB]	0.0	[dB]
送信機出力		25.8	[dBm]	SDコード	0
電通の方向及び領域	受信側 (3 W/H)			送信側	
アンテナコード	ドームコード	000701	116-480	000701	116-480
アンテナ種別	アンテナ高標高	M106 0.7FP	82 (m)	M106 0.7FP	156 (m)
付加損失		0	[dB]	1	[dB]
超電線損失		0.0	[dB]	0.0	[dB]

ファイル読込された数値について、変更可能です。また、ファイル出力及び印刷も可能です。

以上